

# 平成30年度第1回常総市公共交通活性化協議会 会議要旨

## ■開催

平成30年6月18日（月）午後2：00～2：45 常総市役所第3分庁舎

## ■出席

委員：原田委員，篠崎委員，秋場委員，尾上委員，田村委員，◎鈴木委員（筑波大学），  
富澤委員（茨城運輸支局），島田委員代理（県交通政策課），生井委員代理（常総警察署），  
青木委員代理（関東鉄道），松村委員（三妻タクシー），田中委員（関東労組），  
中川委員（商工会），神林委員（社会福祉協議会），荒木委員（市総務部長），  
吉原委員（市保健福祉部長）菊岡委員（市社会福祉課長），増田委員（市高齢福祉課長）  
※◎：議長

随 行：寺門主事（県交通政策課）

事務局：市行政経営課 小林課長，落合係長，鈴木主事（記録者）

## ■内容

報告第1号 協議会委員の変更について

報告第2号 予約型乗合交通ふれあい号の利用状況について

報告第3号 平成29年度事業報告について

認定第1号 平成29年度歳入歳出決算報告について

議案第1号 平成30年度事業計画（案）について

議案第2号 平成30年度歳入歳出予算（案）について

議案第3号 平成31年度地域公共交通確保維持改善事業費補助金・地域内フィーダー系統確保維持計画の認定について

議案第4号 規約改正（案）について

## ■協議内容（◆：議長，●：委員，▲：事務局）

開会 午後2：00

### 【報告第1号】

▲：「協議会委員の変更について」説明

●：意見なし

### 【報告第2号】

- ▲：「予約型乗合交通ふれあい号の利用状況について」説明
- ：平成27年度以降利用者が回復しない原因は分析しているか。
- ▲：いちばんは利用者が転出してしまったことが挙げられる。
- ◆：平成29年度の地区別利用者割合で、石下地区が低くなっているのは水害の影響と思われる。

#### 【報告第3号】

- ▲：「平成29年度事業報告について」説明
- ：意見なし

#### 【認定第1号】

- ▲：「平成29年度歳入歳出決算について」説明
- ：意見なし

<原案のとおり認定>

#### 【議案第1号】

- ▲：「平成30年度事業計画（案）について」説明
- ◆：アンケートはいつごろ、どのように配布・回収するのか。
- ▲：利用者が多い7、8月に実施したい。やり方は今後考えていく。
- ◆：啓発ツールとのことだが、どのようなものか。
- ▲：冊子かチラシで考えている。以前作成したマップ・時刻表のほか、近隣自治体の集客施設にふれあい号含む公共交通を利用して行く事例を掲載できれば。
- ◆：他自治体の取り組みを参考にしてほしい。

<原案のとおり承認>

#### 【議案第2号】

- ▲：「平成30年度歳入歳出予算（案）について」説明
- ：予算における運賃収入と、フィーダー計画での目標人数との整合性がないのは何故か。
- ▲：運賃収入は前々年度の利用券販売実績を根拠としており、計画の数値とはイコールにならない。
- ：事業費が300万円減額となった根拠は何か。
- ▲：社会福祉協議会への委託料が減額となったため。
- ：アンケートや啓発ツールの作成費用も事業費から支出するのであれば、摘要に記載しないと読み込めない。

▲： ご指摘のとおり，記載が不足しておりました。

<原案のとおり承認>

【議案第3号】

▲： 「平成31年度地域公共交通確保維持改善事業費補助金・地域内フィーダー系統確保維持計画の認定について」説明

▲： 事業者の廃業により，車両が1台減少します。ローテーションの変更を計画しております。

●： 運行体制に問題ないか，承認するにあたり確認したい。運行後にローテーションや便数を見直す可能性はあるか。

▲： 物理的な減少であるため，厳しいと感じるところもある。しかし，そもそもは6台で運行しており，需要が多い時間帯と車両の休憩時間をカバーするため7台の体制としていた。今回減車するにあたり，6台を最大限に活用できるローテーションとした。よりよい運行形態があれば，見直しも考えられる。

●： 現時点の認識として，支障はないということによろしいか。

▲： そのように考えている。

<原案のとおり承認>

【議案第4号】

▲： 「規約改正（案）について」説明

●： 意見なし

<原案のとおり承認>

【その他】

●： 意見なし

閉会 午後2：45